

緊急地震速報

専用受信端末のいろいろな使い方

緊急地震速報

地震の大きさ(震度)と揺れまでの時間をお知らせします。

FMラジオとして

電源を入れる
◎を2秒押しで
電源ランプが
点灯

▶

選局する
△か▽を2秒押しで
受信周波数を
自動選択

▶

音量調整する
+と-で
音量調整

▶

電源を切る
◎を2秒押しで
終了
【電源ランプが消灯】

※FMラジオ使用中でも「緊急地震速報」を優先してお知らせいたします。

アナウンスを
聞いて
みましょう

電源ボタン◎を2秒押しで
電源ランプが点灯
受信周波数を表示

※大きな音が出ますので、ご注意ください。

電源
ボタン

短く
2回押し

震度4以下の
アナウンス

電源
ボタン

短く
3回押し

震度5弱以上の
アナウンス

動作確認を
してください

? 時刻が表示
されない

電源の接続を確認

? 時刻が点滅
している

同軸ケーブルの接続を確認

? 改善されない
場合は

裏面の
カスタマーセンターへ
ご連絡ください

非常時の使い方

FMラジオとして

電源と同軸ケーブルを抜く

※電源を抜いた場合は指定の乾電池が
必要になります。

電源
ボタン

2秒押し

電源ランプが点灯

通常のFM周波数で
聴くことができます。

簡易ライトとして

機器裏面から

スイッチを入れる

簡易ライトとして使えます

※指定の乾電池が必要になります。



緊急地震速報を聞いたら・・・



およそ○秒後に
震度○程度の
地震が来ます。

フラッシュ
ライト
点滅!

音声と
警告ランプで
お知らせ

周囲の状況に応じてあわてずに、まず身の安全を確保しましょう。



頭をまもる



家具からはなれる



落ちてくる
ものに注意



あわてて外に
飛び出さない

緊急地震速報の技術的限界について

緊急地震速報には、以下の「技術的限界」があります。

- ①震源が近い場合には、お知らせが間に合わない場合があります。
- ②お知らせする震度に、±1程度の誤差が生じる場合があります。
- ③落雷による地震計の故障などで、誤報が発生する場合があります。
- ④深発地震（震源が非常に深い地震）や複数の地震がほぼ同時に発生した場合には、的確なお知らせができない場合があります。
※詳しくは、気象庁のホームページなどでご確認ください。

●予測震度と猶予時間は、お住まいの郵便番号が示す区域単位で計算します。

●当社は、緊急地震速報を使用できたこと、使用できなかったこと、いずれかによって起こるあらゆる損害について、一切の責任を負いません。

●専用端末には、お客さま宅の情報が設定されていますので、設置場所を変更される場合などは、下記のカスタマーセンターへご連絡ください。

●専用端末は貸与品ですので、ご解約の際は作業員が撤去に伺います。

●停電時には使用できなくなります。

(ご注意) ※サービスのご利用・解約、サービス変更には工事費/手数料などが必要です。※緊急地震速報には6カ月の最低利用期間があります。途中解約の場合は残月分のご利用料金(消費税相当額含む)を一括してお支払いいただけます。

お問い合わせは、J:COMカスタマーセンターへ



0120-914-000

AM9:00~PM6:00
(年中無休)

ジェイコムサポート
cs.myjcom.jp

検索

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください。

※2016年4月末現在(一部除く)。※ご住所や建物によってはご利用いただけない場合があります。

※会社名・製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。※イラストはすべてイメージです。

2016.05/IBJCN